

再考 知的障害教育

—テーマのある学校生活の再出発—

育成を目指す資質・能力の強調とともに、学習成果の可視化も意図して、授業作りにおいても、分析的・行動的な観点が強まっています。一方、知的障害教育では、実際の・現実的な生活に密着し、子どもたちの主体的な取り組みを重視して、日常生活や社会生活に生きて働く力や意欲を育むことを大切にしてきました。その営みは総合的であり、昨今の目に見える学習成果や細分化された目標と評価を求める動向に対して、慎重に検討する必要があります。

さて、この教育を問わず、子どもたちの目に今の学校はどう映っているでしょうか。子どもたちの願いは、「今日に満足し、明日を楽しみする学校生活」にほかならないはず。このような時勢だからこそ、子どもたちが仲間や教師と共に、本音で打ち込みたいと思える学校生活の価値を見直すことが必要ではないでしょうか。

今大会では、いま一度、知的障害教育のありようを確かめ、語り合いたいと思います。講演では、「テーマのある学校生活の再出発」と題して、関東学院大学の太田俊己先生にお話をいただくとともに、実践報告では、子どもが主人公の豊かな授業作りの取り組みを紹介いただきます。なお、今大会は、全国の有志の方にご参加いただけるよう、タブレットやスマートフォンによる、リモート（ZOOM）での参加も可能です。多くの先生方のご参加をお待ちしております。

太田俊己先生 プロフィール

応用行動分析を行っていたが、後に子ども主体の教育の理念（小出進先生）に主体的に感化を受け、生活中心教育へと転換。日本生活中心教育研究会会長も務めた。文部省「遊びの手引き」、「養護・訓練の手引き（知的障害）」（未刊）の編集委員。特別支援学校学習指導要領作成協力委員を2期務める。全日本特別支援教育研究連盟・元副理事長。機関誌元編集長。大学教員歴は、千葉大学、植草学園大学を経て関東学院大学に在職。千葉大学当時、附属養護学校校長を5年間兼任。放送大学客員教授。（本人記載）



2021年 **2月20日** [土]
13:30~16:30

植草学園大学
「さくらホール」

リモート（ZOOM）での参加の場合は、本研究会ホームページの申し込みページにて接続先をご案内します。なお、状況によって、同会場での対面開催を中止する場合は、1月末にホームページに掲載します（その場合でも、リモート開催をいたします）

会費
無料

タイムスケジュールは裏面をご利用ください。

タイムスケジュール

12:30~12:50	理事会
13:00~13:20	総会
13:30~13:40	開式 会長あいさつ：佐藤慎二（植草学園短期大学教授）
13:40~14:20	【実践発表1】 単元「もっこうやさんになろう！」 向野 紀子（船橋市立高根台第三小学校教諭）
14:20~15:00	【実践発表2】 単元「めざせ！ アウトドアの達人！！」 赤間 樹（千葉県立印旛特別支援学校教諭）
15:00~15:20	休憩
15:20~16:20	【講演】 「テーマのある学校生活の再出発」 関東学院大学教授 太田 俊己
16:20~16:30	閉会

※今回は懇親会は開催しません。

☆ 申込み方法

- 今回は会員の方のみの参加とさせていただきます。
- 研究会ホームページからお願いいたします。スマホ等であれば、右のバーコードから申し込みページにアクセスできます。



***お申し込み締め切り 2/5（金）**

☆ お問い合わせ先

植草学園大学 田所明房 〒264-0007 千葉県千葉市若葉区小倉町1639番3
メール：a-tadokoro@uekusa.ac.jp

☆ その他

- 駐車場 土曜日ですので、本学学生駐車場もあわせてご利用ください。地図上の点線で「セブンイレブン」を左折せず直進して約100m左側です。
- 路線バス 千葉駅・都賀駅より本学まで運行。本学ホームページでご確認ください。
- 千葉都市モノレール利用の場合 右上図を参照してください。

